



## 駅業務委託について（大宮駅新幹線北乗換出改札及び北改札） 解明交渉（8月22日）、基本交渉（9月7日）を行い議事録締結（9月14日）！

大宮地本は、駅業務委託について（大宮駅新幹線北乗換出改札及び北改札）大宮支社より提案を受け団体交渉を行い、議事録を締結しました。議事録＝協約が守られているか実施以降も議論していきます。議事録締結する上で特徴的には以下の確認をおこないました。

### 【一部議事録抜粋】

- (組合) 偽装請負防止の観点から、必要なフローを作成し会社が責任を持って関係社員に周知徹底すること。なお、不安解消の観点から社員の声に基づきフローに反映させること。
- (会社) 今施策に伴う業務内容の変更点については、駅及び駅業務受託会社と調整後、勉強会等において関係社員に周知していく考えである。

- (確認事項) ・職場でフローを作成することは問題がない。  
・取扱いの見直しや是正が必要となれば是正していく。

- (組合) 今施策に伴う出向について、役割が終了したらJRに復帰させ、委託箇所は駅業務受託会社で運営していく体制を構築すること。なお、出向については「労働条件に関する協約」（平成27年10月1日締結）に則り取り扱うこと。
- (会社) 出向については、グループ会社の指導や人材の育成等を目的として行うものである。なお、出向期間は原則として3年間と考えている。

- (確認事項) ・出向については労働協約に則り原則3年間。施策の目的が達成され次第、出向期間を短縮し本体に復帰させること。  
・異動において組合員に対しては、労働協約に基づき取り扱っていく。

- (組合) グループ会社の労働条件向上の観点から、休憩室はJR本体と委託会社で分けること。
- (会社) 社員が休憩時間に休息できるよう考慮し、駅及び駅業務受託会社と調整する。

- (確認事項) ・JR本体と駅業務受託会社は基本的には分ける考えである。

- (組合) 施策実施前に、大宮駅の新幹線北乗換出改札及び北改札を職場の声を基に設備改善やロッカー、ヒーター等の空調の整備をすること。
- (会社) 必要な設備等の整備については、これまでも進めてきており、今後も必要に応じて整備していく考えである。

- (確認事項) ・職場の意見を把握しながらタブレットについては施策実施前に増配備を検討していく。  
・交渉で職場から出た整備が必要な具体的な要望。  
→エアコン、ポット、ヒーター、フロアマットの取替、電圧の確保、換気扇の取替、ロッカー。

## 労働協約の重要性を認識し、働きがいのある職場を創造しよう！